Panasonic

保管用

室内物干しユニット

電動シリーズ

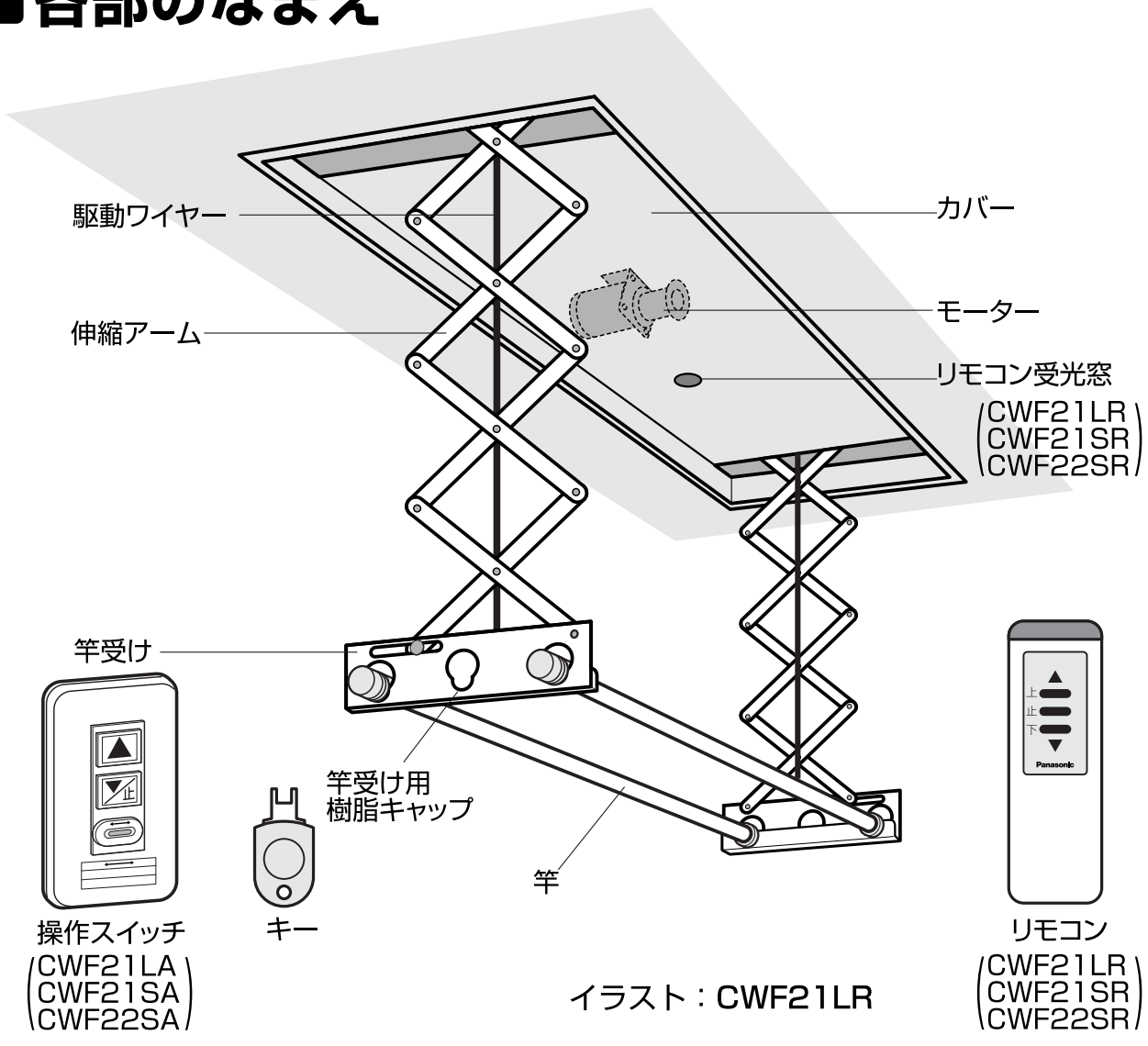
CWF21LA CWF21LR
CWF21SA CWF21SR
CWF22SA CWF22SR

ホシ姫サマ

取扱説明書

このたびは、室内物干しユニットをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、その後この取扱説明書は大切に保管してください。

■各部のなまえ



イラスト：CWF21LR

■ 目　次

安全に関するご注意 ……1
使用上のご注意･ご使用前の確認 …… 2
使いかた …… 3～5
お手入れの仕方 …… 5
故障かなと思った時に …… 5
仕様・室内物干ユニット保証書 … 6

販売店・工事店様へ：この説明書は施工後、施主様へ必ずお渡しください。

■安全に関するご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

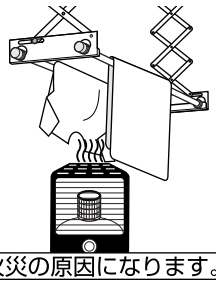
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

禁止	してはいけない「禁止」内容です。	必ず守る	必ず実行していただく「強制」内容です。

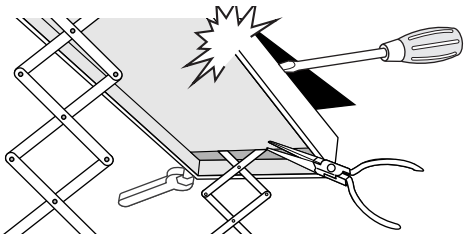
⚠警告

禁止　サオの下方にストーブ等の暖房器具を置いて物を干すようなことは絶対にしないでください。



火災の原因になります。

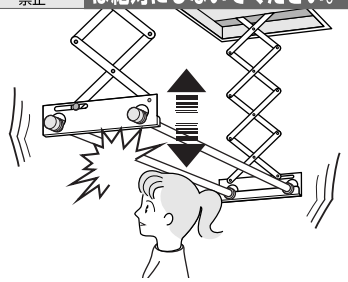
禁止　商品の改造・仕様変更は絶対にしないでください。



火災、感電、故障の原因になります。

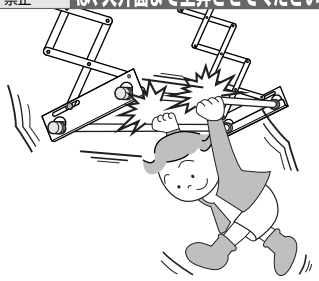
⚠注意

禁止　竿の下にヒトがいる場合や竿が揺れている状態の時は昇降操作は絶対にしないでください。



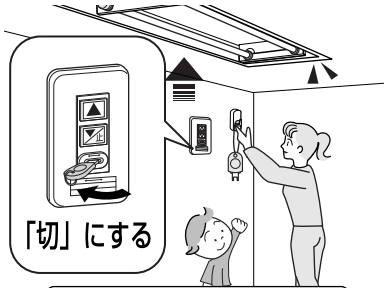
ケガや事故、故障の原因になります。

禁止　お子さまがぶら下がったり、いたずら操作をさせないでください。使用しない時は、天井面まで上昇させてください。



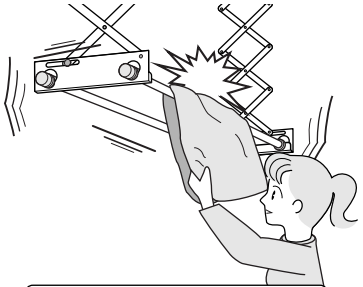
ケガや事故、故障の原因になります。

必ず守る　使用しない時は天井面まで上昇させキースイッチを「切」にしてキーを子供の手の届かない所に保管して下さい。



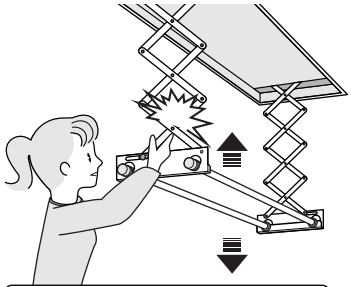
ケガや事故、故障の原因になります。

禁止　竿や竿受けにぶら下がったり、ムリな力を加えることは絶対にしないでください。



ケガや事故、故障の原因になります。

禁止　昇降操作中、竿受けや伸縮アームには手を触れないでください。



手をはさんでケガをするおそれがあります。

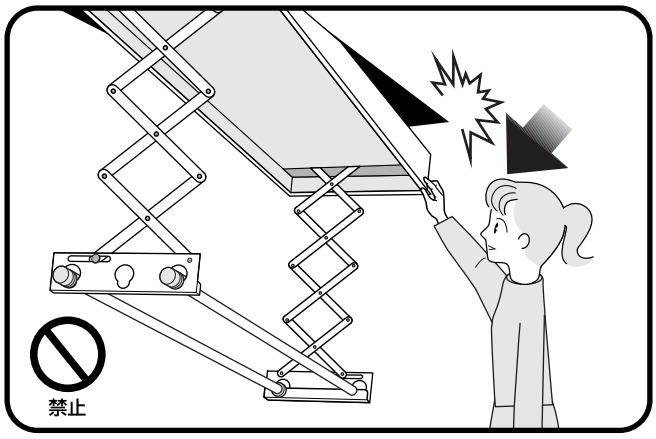
必ず守る　リモコンホルダーはお子さまの届かない所に設置してください。必要に応じて、リモコンはお子さまの手の届かない所になおして下さい。

ケガや事故、故障の原因になります。

■使用上の注意

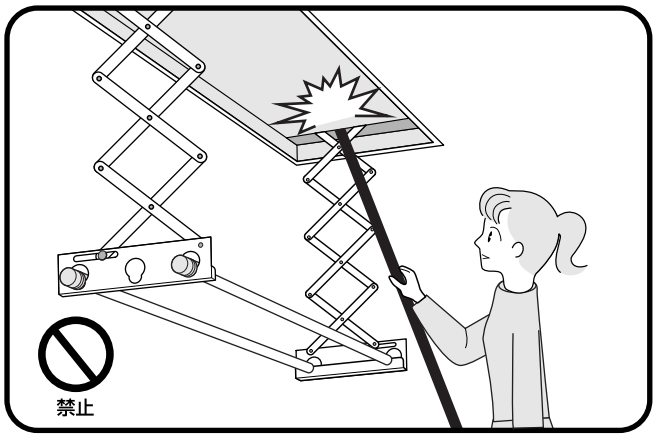
●カバーは絶対に取りはずさないでください。

※駆動ワイヤーのゆるみや、配線のはずれ等故障の原因となります。



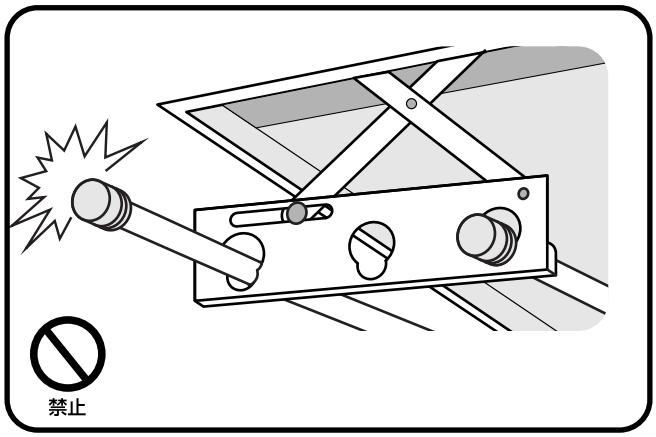
●本体内に手や異物を入れないようにしてください。

※駆動ワイヤーのゆるみや、配線のはずれ等故障の原因となります。



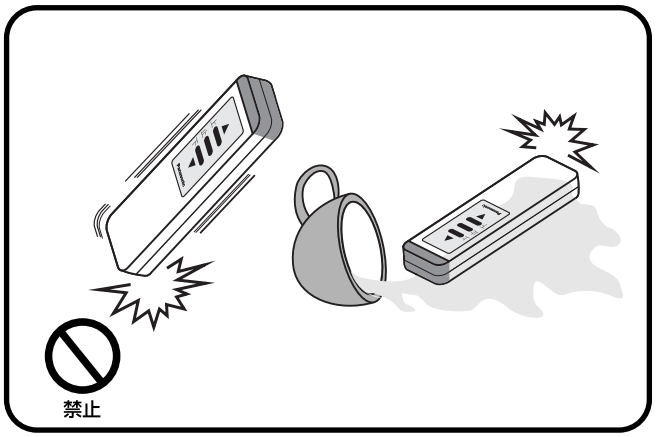
●竿をのばしたまま収納しないでください。(CWF22SA、CWF22SRは除く)

※天井に当たり、竿が降りてこなくなる可能性があります。



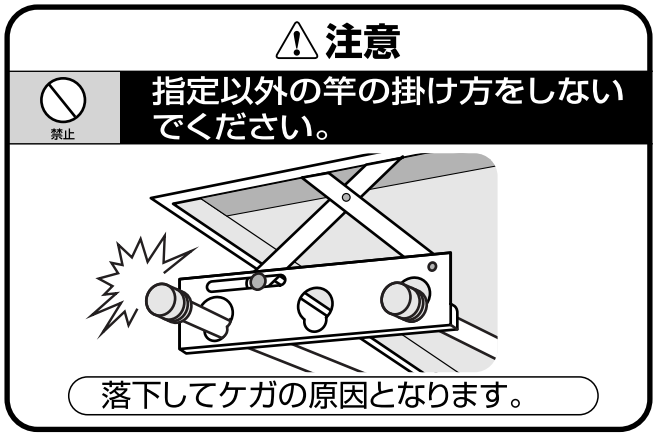
●リモコンは落として強い衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。

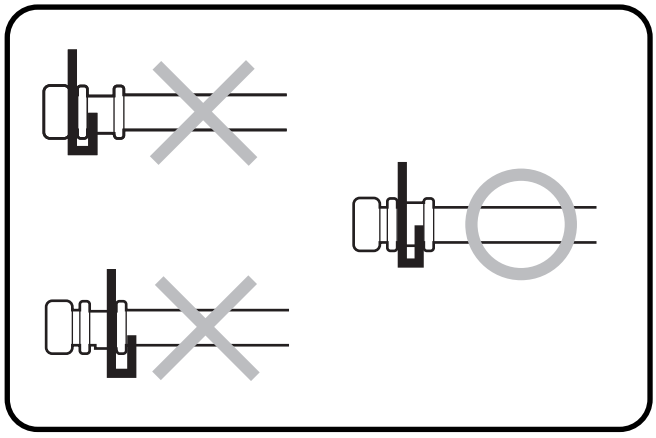
※故障の原因となります。



■ご使用前の確認

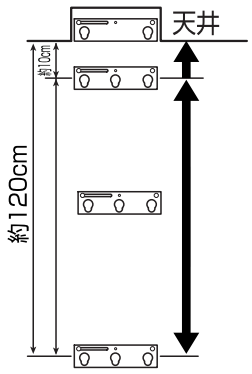
■下図を参考に、竿が竿受けに正確にはまり込んでいるか確認してください。





■使い方

■全体動作の説明



収納位置……竿を収納する位置

干し位置……洗濯物を竿にかけて干し、乾かす位置
(CWF22SA、CWF22SRは収納位置と干し位置は同じです。)

使用位置……洗濯物をかけたり、取り込んだりする位置

※作業し易い高さに任意に設定可能
※商品出荷時は設定していません

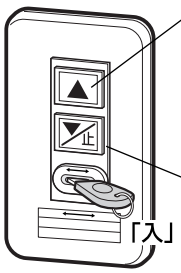
竿の最下降位置

■竿の昇降操作

(操作スイッチの場合)

はじめに　キースイッチにキーを差し込んで「入」の方向へスライドさせることにより「上昇」「下降」のスイッチが使用可能になります。

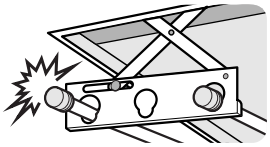
操作スイッチのなまえと動き



上昇ボタン
・押している間だけ竿が上がります。
・上昇時、「干し位置」で一度止まります。(CWF22SA、は除く)
・竿の両端が縮んでいるのを確認して**もう一度スイッチを押して収納します。**

下降/停止ボタン
・一度押すと「使用位置」まで**指を離しても**竿が下がります。
・「使用位置」停止後、**もう一度**押すと「竿の最下降位置」まで下がります。
・竿が下降中に押すと止まります。

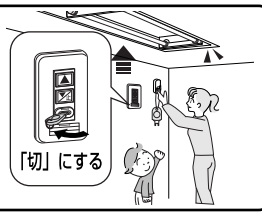
注意　竿をのばしたまま収納しないでください。



天井に当たり、竿が降りてこなくなる可能性があります。

注意

使用が終わりましたら「切」に戻してキーを抜き、子供の手の届かない場所に保管してください。



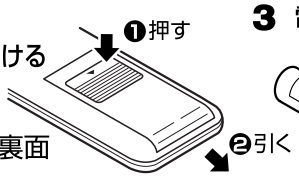
(リモコンの場合)

注意　リモコンは商品と2m以内の距離で操作してください

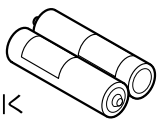
■リモコンの電池の入れ方

リモコンに、電池(乾電池単3×2本)を図のように入れてください。

1 押して
2 引き、ふたをあける

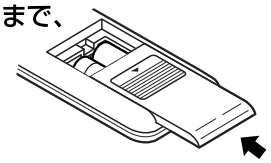


3 電池を入れる

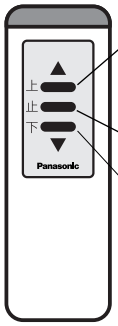


乾電池単3×2本　同梱

4 「カチッ」と音がするまで、ふたを押し入れる



■リモコンのなまえと働き

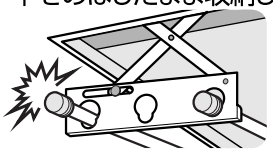


上昇ボタン
・押している間だけ竿が上がります。
・上昇時、「干し位置」で一度止まります。(CWF22SRは除く)
・竿の両端が縮んでいるのを確認して**もう一度スイッチを押して収納します。**

停止ボタン
・竿が下降中に押すと止まります。

下降ボタン
・一度押すと「使用位置」まで**指を離しても**竿が下がります。
・「使用位置」停止後、**もう一度**押すと「竿の最下降位置」まで下がります。

注意　竿をのばしたまま収納しないでください。



天井に当たり、竿が降りてこなくなる可能性があります。

注意

リモコンホルダーはお子さまの届かない所に設置してください。必要に応じて、リモコンはお子さまの手の届かない所になおして下さい。ケガや事故の原因となります。

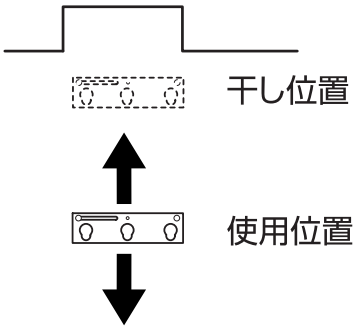
■「使用位置」の設定方法

・本製品は、竿の下降時、好きな高さ（使用位置）で一度止まる機能をもっています。
その設定方法について説明します。

（操作スイッチの場合）

1. 下降/停止ボタン 及び 上昇ボタン を使って、好きな高さで竿を止めます。

※設定の誤動作を防ぐため、「干し位置」より、下向きに2秒間は「使用位置」の設定が出来ないようになっています。この間より下の位置で設定してください。

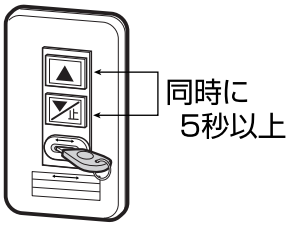


2. 上昇ボタン 及び 下降/停止ボタン を同時に5秒以上、押し続けます。

3. 竿が自動的に「干位置」まで上昇し、再度設定した高さまで下降し「使用位置」を記憶します。

注意

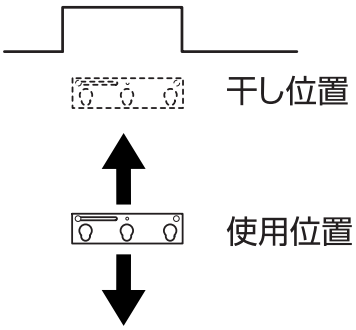
2の際、竿の上、伸縮アーム周辺に物、手などをはさまないようにしてください。



（リモコンの場合）

1. 下降ボタン 停止ボタン 及び 上昇ボタン を使って、好きな高さで竿を止めます。

※設定の誤動作を防ぐため、「干し位置」より、下向きに2秒間は「使用位置」の設定が出来ないようになっています。この間より下の位置で設定してください。



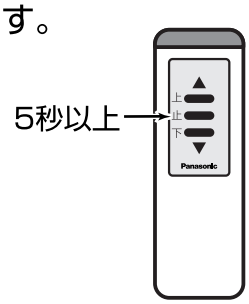
2. 停止ボタン を5秒以上、押し続けます。

※リモコン受光窓に向けて操作してください

3. 竿が自動的に「干位置」まで上昇し、再度設定した高さまで下降し「使用位置」を記憶します。

注意

2の際、竿の上、伸縮アーム周辺に物、手などをはさまないようにしてください。

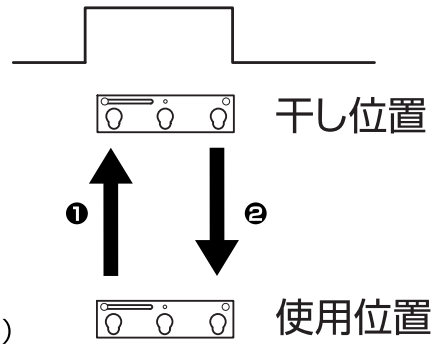


補　足

・「使用位置」は、一度「干し位置」まで上昇して、設定した位置までもどってきて高さを記憶します。（右図参照）「使用位置」記憶動作中に止めた場合、「使用位置」を記憶しませんので、必ず記憶動作終了までお待ちください。

・「使用位置」は、サオの昇降した時間で場所を記憶しています。従って、洗濯物の重量により、停止する高さが多少変わります。

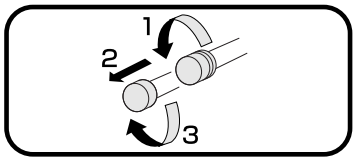
・設定した「使用位置」で、より正確に停止させるためには、竿は常に「干し位置」まで、上げるようにしてください。
（途中の操作を繰り返すと、「使用位置」が徐々に変わってきます。）



■使い方

竿の伸縮のしかた

❶ キャップを矢印の方向に回す。
❷ キャップを持って引き出す。
❸ キャップを矢印の方向へ戻し竿を固定する。
※縮める場合は逆の手順で行う



洗濯物の干しかた

洗濯物はよく脱水をして、竿に均等に干してください。

4人家族一日分の目安（脱水状態　合計約6kg）

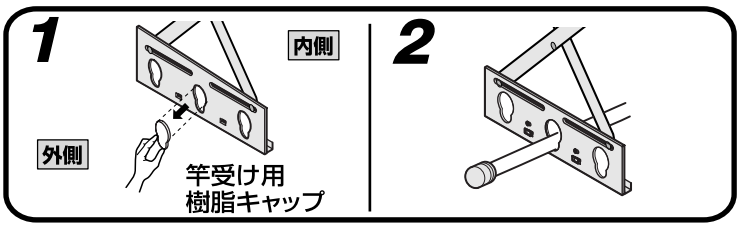
トレーナー：3着	Tシャツ：2着	カジュアルパンツ：1着	綿パン：2着
バスタオル：2枚	タオル：2枚	靴下：4足	下着：4着

●竿以外の場所には干さないでください。※故障の原因となります。
●竿の一部分だけに過重が掛かるようなかけ方は避け、竿全体に均等に荷重が掛かるようにしてください。
●洗濯物は脱水状態で計15kg以上干さないでください。※寿命や性能がいちじるしく低下するおそれがあります。

オプション

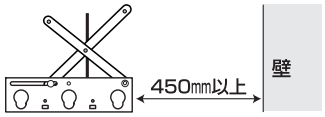
■物干し竿の追加取付け

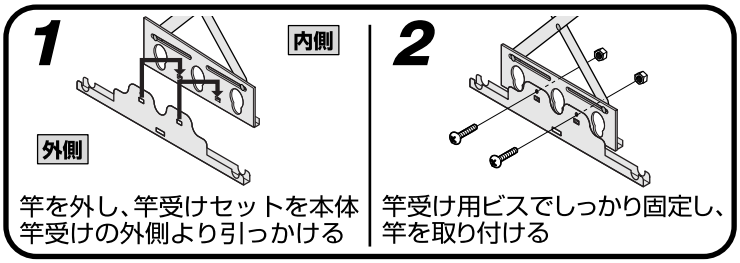
中央の竿受け用樹脂キャップを取外し、オプションの竿を1本追加できます。



■竿受けセットの取付け

注意 竿受けセットを取付ける際は、壁やカーテンレールとの間隔を確認してください。
間隔が狭いと竿受けセットは取付けできません。
(ハンガー等が壁に当る可能性があります)





■お手入れの仕方

●竿・竿受け・カバーの汚れのお手入れは、中性洗剤を薄めた液に浸した布でふき、そのあと湯を含ませた布で洗剤をふき取ってください。最後に乾いた布で水分を残さないようにふき取ってください。ベンジンやシンナー類、みがき粉やタワシ類は表面を傷つけますので使用しないでください。

■故障かなと思った時に

症　状	点　検	処　置
竿の上昇、下降共いずれも出来ない。	キースイッチが**切**になっていませんか。	キースイッチを**入**にしてください。
	竿や竿受けが物にあたっていませんか。（竿の片側を伸ばした状態で竿を収納してまった場合を含む）駆動ワイヤーがたるみ、検知器が働いて作動しなくなります。	●障害物を取り除いてください。 ●ワイヤーのたるみを取りながら竿を下降、又は上昇させてください。(手をはさまないように注意してください。)
竿の下降は出来るが上昇が出来ない。	洗濯物が重量オーバーになっていませんか。吊り下げ可能質量は15Kg迄です。	洗濯物を15Kg迄にしてください。
下降時に途中で止まる。	「使用位置」を設定している。	正常(変更可能です。) ※4ページの「使用位置」の設定方法を参照

■組み立て、分解は専門技術を必要としますのでご自分での修理は絶対になさらないでください。
■本製品は電動のみで作動します。停電、故障などにより竿が昇降しなくなった場合、手動で操作することはできません。
■修理については、お求めの販売店、工事店、又は最寄りのパナソニックエコソリューションズ修理ご相談窓口（添付一覧表）にお問い合わせください。
■竿は、指定の竿をご使用ください。市販の竿を使ったりすると、サイズが違うために故障の原因になります。
■異常を感じた場合はすみやかに使用を中止してください。
販売店様、工事店様または最寄りの弊社修理ご相談センターにご相談ください。

■仕　様

定格電源	AC100V	保護装置	●モーター温度過昇防止装置 ●ヒューズ（5A） ●キースイッチ（誤使用防止用） ※操作スイッチのみ ●騒動ワイヤーたるみ検知装置 ※ワイヤーがたるんでいる状態で操作すると動作しません。 ※竿の昇降中にワイヤーがたるむと操作している方向と逆にモーターが0.5秒で反転し、停止します。
定格周波数	50／60Hz		
消費電力	72／84W（最大吊り下げ状態の上昇時）		
昇降ストローク	1200mm	部材	本体：亜鉛メッキ鋼板 カバー：塗装鋼板 サオ：樹脂被覆鋼管 伸縮アーム：塗装鋼板＋塗装仕上げ
吊り下げ可能質量	15Kg		
昇降時間	約18秒（無負荷状態）		

■組み立て、分解は専門技術を必要としますのでご自分での修理は絶対になさらないでください。

Panasonic

室内物干しユニット保証書

出張修理

※お客様	お名前　様 ご住所 電話番号（　　）　－
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号

※お引渡し日	年　月　日
シリーズ・品番	
保証期間	（お引渡し日から）　2年間 但し 電気部品　1年間

ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください

無料修理規定

本書はお引渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
〔イ〕無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
〔ロ〕お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご連絡ください。
〔ハ〕この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
〔イ〕使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
〔ロ〕消耗部品の取替や修理
〔ハ〕お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
〔ニ〕火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）による故障および損傷
〔ホ〕異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）、燃料などによる故障および損傷
〔ヘ〕車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
〔ト〕仕上げのキズなどで、引渡し時に申し出がなかったもの
〔チ〕瑕疵によらない自然の摩耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
〔リ〕維持管理の不備による汚れ、さびなどの不具合
〔ヌ〕施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障
〔ル〕契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象、または、これが原因で生じた事故による場合
〔ヲ〕保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
〔ワ〕本書のご提示がない場合
〔カ〕保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
〔ヨ〕離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
〔タ〕用途外に使用された場合の故障および損傷
〔レ〕納入後、1年以上経過した場合の虫害
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
6. お客様ご相談窓口は裏面をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証書（７ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体２年間
（但し、電気部品は１年間）

■補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後７年保有しています。

修理を依頼されるとき

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番
③お引き渡し日
④異常の状況 （できるだけ具体的に）

●**保証期間中は、**保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●**保証期間を過ぎているときは、**診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●**修理料金は次の内容で構成されています。**
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。 パナソニック 検索 http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用
ナビダイヤル 0570-081-802
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金 /9:00～19:00
土・日・祝日/9:00～17:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大 阪 06-6906-1224　東 京 03-5392-7189 (転)

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト** http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ
修理ご相談窓口
ナビダイヤル 0570-081-365
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】365日/9:00～20:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大 阪 06-6906-1090
札 幌 011-261-6401 (転)　名古屋 052-551-7900 (転)
東 京 03-5392-7190 (転)　福 岡 092-622-0531 (転)

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト** http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365日/9:00～20:00
●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX ……フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「660＃」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口における お客様の個人情報の お取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　内装システムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2012